

教科	地理歴史	科目	世界史B	単位	2	対象	第2学年A組～E組
使用教科書 (出版社)	詳説 世界史 (山川出版社)		使用教材 (出版社)	アカデミア世界史 (浜島書店)			

月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
4月	人類誕生 オリエントと地中海世界	地図を適宜確認し、主要な大河や地域名とともに、それぞれの地域性を理解させる。 オリエント世界の成立からローマ帝国の拡大の流れをつかむ	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	6
5月	東アジア世界の形成 イスラーム世界の形成	資料集に掲載されている内容を適宜読み取らせ、資料の読み取り方を理解させる。 中国大陸における殷から唐代に至る王朝変遷と、イスラーム成立の概要をつかむ	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	6
6月	イスラーム世界の形成 ヨーロッパ世界の形成	資料集の年表や世紀ごとの地図を活用し、同時代に起きている出来事の相互關係を理解させる。 イスラームの特色を現代の社会問題と関連させつつ知る。ヨーロッパ世界成立の概要をつかむ	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	8
7月	内陸アジア世界	視聴覚教材などを利用し、ヴィジュアル的に世界の様相を理解させる。 遊牧騎馬民族国家の興亡と特色を理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	4
9月	主権国家体制の確立 産業革命からアメリカ独立革命へ	地図を適宜確認し、主要な大河や地域名とともに、地域性を理解させる。 主権国家体制の概念を理解する。資本主義社会の特徴を知り、市民革命の内容と意義を理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	8
10月	フランス革命からウィーン体制 帝国主義政策と列強の展開	資料集に掲載されている内容を適宜読み取らせ、資料の読み取り方を理解させる。 フランス革命から第3共和政成立までの流れをつかむ。植民地運営の社会的必要性について理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	8
11月	宋・元・明・清 西欧列強による清王朝への侵出	資料集の年表や世紀ごとの地図を活用し、同時代に起きている出来事の相互關係を理解させる。 宋から清王朝成立までの過程をつかむ。清を例に植民地化について理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを定期考査・提出物から評価する。	8
12月	世界分裂と列強の対立	視聴覚教材などを利用し、ヴィジュアル的に世界の様相を理解させる。 ドイツとの關係を例にとり、第一次世界大戦前の国際關係を知る。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	4
1月	第一次世界大戦から第二次世界大戦へ	1・2学期で学んできた内容をまとめながら、現代史へのつながり理解させる。 世界大戦の経緯とその影響を知り、現代社会にかかわる課題を理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	6
2月	第二次世界大戦から冷戦へ 現在の地域紛争とその背景	近年のニュースなどを事例にとり、その歴史的背景がどのようなつながりをもつのか、理解させる。 世界大戦後の課題と、現在の地域紛争とのかかわりを、パレスチナ問題などを例に理解する。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	8
3月	現代社会と歴史のかかわり	近年のニュースなどを事例にとり、その歴史的背景がどのようなつながりをもつのか、理解させる。	歴史の変遷・地理的關係などの理解、授業中の発言や授業ノートによる知識の表現などを、定期考査・提出物から評価する。	4